

令和元年度の“上山市観光ボランティアガイド協会”の活動を紹介します！！

置賜地方の古墳巡り

- *実施日：令和元年9月27日(金) 天候：晴れ
- *場 所：稲荷森古墳(南陽市)、高畠日向洞窟(高畠町)、天神森古墳、下小松古墳群(川西町)

*内 容

古墳ブーム到来の中で、従来の知識と意識の更なる改革を行うため、高畠など置賜盆地の自然と古代の遺跡を見聞し、ボランティアガイドとしての自己研鑽を積む研修を行った。埋蔵文化や地域環境などの重要性とすばらしさを再認識し、施設保全のため地域の人々や観光客に説明し、理解を深めることができた。

また、現地ガイドの説明は、我々が地元でガイドを行う上での参考となった。地元のボランティアガイドとの交流の中から、更なる内容の充実と、リーダーの確保などの課題にチャレンジする。



上山城郷土資料館学芸員(大場氏)による城内展示物の解説

- *実施日：令和元年7月17日(水)
- *場 所：上山城郷土資料館
- *内 容

上山城内の展示物についての理解を深め、来館者(主に観光客)へのガイドの時に役に立てることを目的とし、実施。

学芸員による上山城内展示物それぞれの詳しい解説により、これからの城内案内にすぐに役立てられるので好評であった。



上山城郷土資料館学芸員(長南氏)による講演会「上山藩士の日常生活」

- *実施日：令和2年1月17日(金)
- *場 所：上山城郷土資料館
- *内 容

上山藩士の日常生活を理解して、来館者(主に観光客)へのガイドの時に役に立てることを目的とし、実施。

学芸員による上山城保管文書の解説により、上山藩士の当時の仕事、ファッション、武芸等々、今まで知られていなかった当時の藩士の生活が具体的に理解出来て好評であった。



■総括（研修の成果・効果、課題、展望など）

- ・置賜古墳の現地研修会、上山城郷土資料館内展示物の研修会、江戸時代上山藩士生活の研修会等を行い有意義な一年となった。
- ・ガイドを行っている上山城郷土資料館では、一昨年は、屋根瓦の工事が入ったため来館数が減少していたが、昨年度は工事も終わり入館者も増えて案内数も増えて研修会で得た知識を活用出来た。
- ・駅前観光案内所においては、昨年度は、案内客数が、日本人・外国人共に、過去最多となった。
- ・昨年度は2月までは順調に活動出来たのだが、3月に入ってから新型コロナウイルスの影響で観光客が激減し、活動の場が無くなってしまったことは残念である。しかし、自分たちの身の安全を守るためにもいたしかたないことであり、今後の観光客数の回復に期待したい。

■ガイドの基本情報 令和元年度

活動エリア	上山城内
活動時期	通年
ガイド登録者数	男性 21人 女性 10人
申込窓口 予約方法	申込先:城の場合は待機者へ 城周辺の街歩きガイドはメールか電話による予約が必要
ガイド料金	すべて無料
令和元年度のガイド回数	ガイド回数 606回 観光客人数 2,942人

年間活動(行事・研修)

- ・上山城郷土資料館内での来館者(主に観光客)へのガイド(無償)(案内客数 3,083人)
- ・市内中心部(武家屋敷等)の街歩きのガイド(無償)(案内客数 915人)
- ・駅前観光案内所での観光案内(案内客数 12,800人(内、外国人 1,300人))
- ・各種イベントへの協力(手伝い)(上山城まつり、ワインツーリズム、かかし祭り、ツール・ド・ラ・フランス、団子さし(上山城郷土資料館と駅前観光案内所)、かせ烏甘酒ふるまい、ひなまつり)
- ・会員のレベルアップのための研修会の開催(置賜古墳めぐり、上山城郷土資料館展示物研修会、上山藩士日常生活の研修会)
- ・新会員の募集(募集を行ったが希望者が無かった。)
- ・新会員への個別研修の実施(今年度は新会員が無かったので実施出来なかったが、来年度以降の研修に備えて、これまでの研修資料の集大成版を作成した。)

お問い合わせ先

上山市観光ボランティアガイド協会事務局
連絡先電話番号 023-672-0839